

Oracleディザスタリカバリ・ソリューション

～データベースの災害対策～



災害発生時、ビジネスを迅速に継続させるための対策

⇒ **ディザスタリカバリ・ソリューション** が強力に支援します。
 災害やハード/ソフト障害によるシステムダウンに起因する長時間のビジネス停止を回避

ディザスタリカバリ・ソリューションの特長

継続性 - 災害発生時にも迅速な業務復旧が可能に!

運用データベースサーバが破損しても、遠隔地の待機データベースを活性化することにより迅速な業務復旧が可能になります。

保全性 - 重要データを災害/障害から守る!

遠隔地でも同一データを保持しており、地震、水害等の自然災害や大規模障害に対する重要データの保全性が更に高まります。

柔軟性 - 小規模から大規模まで対応可能!

運用サーバと同レベルのハード/ソフトウェア、そして、ネットワーク回線があれば、小規模システムから容易に災害対策環境が構築可能です。また、システム要件に合わせて、同期・非同期転送方式の選択、待機サーバの参照利用など柔軟な構成が可能です。

容易性 - 簡単操作によるフェイルオーバー、同期チェック機能!

被災時は、待機側でスクリプトをコールするだけで切替え可能な簡単フェイルオーバーを実現します。また、同期処理のチェック機能、ログ再転送機能を提供します。

ディザスタリカバリ方式概要

基本スタンバイ方式(非同期転送)

Oracle7.3から導入された災害対策用複製データベース機能
 プライマリ(本番)DBで出力されたアーカイブログ(更新履歴)をスタンバイ(待機)DBに適用することでデータ同期を行う仕組みです。ファイル単位の転送のみであるため非同期転送方式となります。

DataGuard方式(同期転送/非同期転送)

Oracle9iから導入された災害対策用複製データベース機能
 プライマリDBで出力されたREDO情報(更新履歴)をスタンバイDBに同期転送することが可能です。また、ハードウェア保守、OSパッチ適用などのメンテナンス作業時に、一時的に運用DBを切替えるスイッチ・オーバー操作が可能です。

運用イメージ



システム要件
 (プライマリ-スタンバイ間)

- ・同一オペレーティングシステム
- ・同一Oracleソフトウェア
- ・同等スペックのハードウェア
- ・安定したネットワーク回線

ソリューション適用要件

共通事項

対象OS : Solaris/Linux/Windows

基本スタンバイ方式

対応製品 : Oracle10g , 11g Standard Edition / Enterprise Edition

DataGuard方式

対応製品 : Oracle10g , 11g Enterprise Edition



構成例

迅速なフェイルオーバー※とデータロス最小化

- ・データロスを少なくするLGWR転送(同期)
- ・スタンバイサイトは待機専用(参照更新不可)
- ・更新ログの反映処理は逐次実行(フェイルオーバーは数分~数十分で完了)

※フェイルオーバー - 運用DBをスタンバイ側に切替えること

DataGuard方式(同期転送、待機専用)



SPARC Enterprise T2000 x 2
 Solaris 10
 Oracle 10g R10.2.0.4 Enterprise Edition
 DB size 400GB
 Network 100Mbps

待機サーバの参照利用とデータロス最小化

- ・データロスを少なくするLGWR転送(同期)
- ・スタンバイサイトは参照利用(更新不可)
- ・更新ログの反映処理は1回/日
- ※フェイルオーバー時はリカバリ処理が必要のため、数時間程度のタイムラグが発生

DataGuard方式(同期転送、参照利用)



PRIMEQUEST 520A x 2
 Red Hat Enterprise Linux 5
 Oracle 10g R10.2.0.4 Enterprise Edition
 DB size 250GB
 Network 100Mbps

Standard Editionの災害対策環境を実現

- ・Enterprise Editionと同等の機能を提供
- FTPを利用したログ転送方式(非同期)
- 同期チェック/ログ再転送機能
- リカバリプログラムの提供
- ・更新ログの反映処理は逐次実行

基本スタンバイ方式(非同期転送、待機専用)



PRIMERGY RX300 S4 x 2
 Windows 2003
 Oracle 10g R10.1.0.5 Standard Edition
 DB size 180GB
 Network 10Mbps

ソリューション提供価格

基本スタンバイ方式

DataGuard方式

個別見積り

個別見積り

※上記価格には、構築/運用手順書、専用管理スクリプトのご提供が含まれております。
 ※ハードウェア、ソフトウェア、導入費用は上記価格に含まれておりません。
 (Oracle Databaseライセンスは待機側も考慮する必要があります)
 ※データベース構成/規模に応じてお見積り致します。詳細は下記までお問合せ下さい。

お問合せ先

株式会社 富士通北陸システムズ データベースソリューション事業本部 ディザスタリカバリ・ソリューション担当
 ホームページ : <http://jp.fujitsu.com/fjh/services/solution/disaster/>
 TEL : (外線) 076-244-9700 FAX : (外線) 076-244-9960

Oracleは、米国オラクル・コーポレーション及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
 On OracleはORACLE Corporationの商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標の可能性がります。
 (*1) ORACLE MASTER Platinum Oracle Database 10g取得者数NO.1は、「2009年9月時点」です(2年連続NO.1)。